

会議名	第１回 吹田市情報通信基盤網再構築業務受託事業者プロポーザル選定委員会
日時	令和７年６月24日（火）午後２時から午後３時まで
場所	吹田市役所 高層棟9階 デジタル政策室第２事務室
資料	・次第 ・資料１ 吹田市情報通信基盤網再構築業務委託事業者プロポーザル実施要領(案) (様式１～様式12含む) ・資料２ 吹田市情報通信基盤網再構築業務 審査評価項目・配点基準(案) ・資料３ 吹田市情報通信基盤網再構築業務 仕様書(案) ・資料４ 学識経験者意見聴取 意見及び対応
参加者	<委員> デジタル政策室長、デジタル政策室主幹、学務課長代理、市民課主査、教育センター主査 <事務局> 行政経営部 デジタル政策室
議事録	
<発言者>	<発言内容>
	<u>開会</u>
事務局 委員長 事務局 委員	<事務局より資料の説明> 質問・御意見があればお受けしたい。 「４ 参加資格」として企業連合体を可とする経緯は何か。 RFI実施時に企業連合体でのみ参加可能という回答があったからである。 「12 再委託」について、「ウ 再委託先の身元を明らかにすること。」とあるが、あくまで契約時に提示するのであり、提案書に記載させるわけではないという理解でよいか。(提案書に社名は記載しないこととあるため。)
事務局 委員	お見込みのとおりである。ただし、誤解を招きそうな表現ではあるため、修正する。 「７ 提案書」の留意事項として、「フォントはMS明朝とすること。」とあるが、例えば、MSP明朝の場合はどのようなになるか等、疑義が生じる可能性があるので、明朝体としてはどうか。
事務局 委員	修正する。 「９ 選定の方法」について、(2)では「合計点から最優秀提案者を決定する。」とあり、(3)「選定委員会の各委員が評価点による順位付けを行い、１位と順位付けした委員数が多い者を上位とし、上位から順に最優秀提案事業者及び次点者とする。」

	とある。(2)(3)の事象が必ずしも同時に満たされるとは限らないので、表現の仕方を修正したほうが良いのではないか。
事務局 委員	修正する。 複数者参加申込みがあった場合でも、申込みの足切りは設定しないという認識で良いか。
事務局	お見込みのとおりである。
委員長	仕様書と提案書の内容が矛盾することがあるが、基本的には仕様書の記載が優先される。ただ、仕様書の記載と矛盾する提案がすべて不可というわけではないため、「仕様の記載と異なる提案については契約前交渉で決める。」というような記載があっても良いのではないか。
事務局	修正する。
委員長	いただいた御意見を事務局で反映させ、判断は委員長に一任いただくということでよろしいか。 <異議なし> <u>閉会</u>